



鈴木長吉「十二の鷹」(部分)
明治26年 東京国立近代美術館蔵

2014
6.28^土
▼
8.31^日

9:30~17:00 入館は16:30まで
月曜日休館
ただし7月21日(月・祝)は開館
7月22日(火)は休館

一般 1,000円
前売・シニア・団体800円

高校・大学生 700円
団体 560円

小・中学生 300円
団体または土日・祝・休日 240円

※シニアは65歳以上
※団体は20名以上
※身体障害者・精神障害者保健福祉・療育など各種手帳をお持ちの方および付き添いの方(1名)は半額です。手帳をご持参ください。

※2F コレクション展「高岡・工芸・いまむかし」もご覧いただけます。
※前売券販売所＝富山・高岡市内主要ブレイガイド、北日本新聞本社・各支社・各販売店、画材店、高岡市生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡3F)、高岡市美術館ミュージアムショップ、アーツナビ、ローソンチケット(Lコード-52196)など

主催：
公益財団法人 高岡市民文化
振興事業団・高岡市美術館
メタルズ! 実行委員会
北日本新聞社

共催：
高岡市、高岡市教育委員会、
NHKプラネット中部

後援：
富山県、高岡商工会議所、
©©© 富山放送局、北日本放送、
富山テレビ放送、チューリップテレビ、
高岡ケーブルネットワーク

協賛：
三協立山林株式会社、
伝統工芸高岡銅器振興協同組合

助成：
一般財団法人 地域創造

メタルズ!



「三角縁二神二獣鏡
(愛知県犬山市
東之宮古墳)」
京都国立博物館蔵品
から復原模造

公益財団法人 高岡市民文化振興事業団
高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM

〒933-0056 富山県高岡市中川 1-1-30
tel.0766-20-1177 fax.0766-20-1178
URL <http://www.e-tam.info/>



メタルズ!

高岡市美術館開館20周年記念・北日本新聞創刊130周年記念

素材は、造形の重要な要素です。金属もその一つであり、日本でも古代からさまざまな造形を生み出してきました。金属の源は地球です。地球から金属を採り出し、それを利用する技術の変遷の中で、扱える金属も変化してきました。本展は、400年にわたる金属器

国宝
「金銅花鬘斗形
桐鳳凰文釘隠
(二条城
二の丸御殿 大広間)」
江戸時代
縦 20.5cm
横 78.0cm
元離宮二条城
事務所(京都市)蔵



生産の歴史を持つ高岡からの発信として、高岡市美術館が企画しました。京都国立博物館、東京国立近代美術館をはじめ全国35館の博物館・美術館のご協力のもと、古代から現代に至るさまざまな金属造形、金属工芸の名作、約100点で構成します。展示は、時間軸にとらわれずに、例えば、輝き、彩り、音など、金属の持つ特性や、道具、装飾などの機能性に着目するなど、これまでにない切り口で構成します。博物館・美術館がそれぞれの枠組みを超えて連携するのは画期的であり、美術界、さらには産業界に対しても「明日への提言」となる展覧会です。

高村光太郎「手」 大正7年頃
高 39.0cm 幅 28.7cm
奥行 15.2cm 台東区立朝倉
彫塑館蔵 展示は高岡展のみ



関連行事

1 展覧会鑑賞と铸造メーカー・作家アトリエ見学ツアー

第1回：7月11日(金)13:00~17:00
第2回：7月18日(金)13:00~17:00
集合・解散：いずれも高岡市美術館
参加料：観覧券が必要です。
申込み：1回のみ参加可。7月1日(火)9:30から、電話(0766-20-1177)でお名前とご連絡先を知らせてください。先着12名まで受け付けます。

2 連続講演会

ところ：高岡市美術館 BF ビトークホール(聴講無料・申込不要)
「近代作家の工芸表現について」
とき：7月19日(土)14:00~15:30
講師：諸山 正則さん(東京国立近代美術館工芸館 工芸室長)
「変容する金属の美」
とき：7月26日(土)14:00~15:30
講師：村上 隆(高岡市美術館長)

3 シンポジウム

ところ：高岡市生涯学習センターホール
(高岡市末広町1番7号 ウイング・ウイング高岡4F)
とき：8月10日(日)13:30~16:10(開場 13:00)
主催：高岡市美術館友の会、高岡市
申込み：高岡市広報誌「市民と市政」、高岡市美術館HPなどお知らせします。

トークショー「メタルズ!展を語ろう」

井浦 新さん(俳優、NHK日曜美術館キャスター) × 村上 隆館長

パネルディスカッション「金属の美について語ろう」

コーディネーター：村上 隆館長

パネリスト：

大澤 光民さん(人間国宝 金工作家)

能作 克治さん(株式会社能作 社長)

原田 一敏さん(東京藝術大学大学美術館教授)

平戸 香菜さん(金屋町金属工芸工房かんか 金工作家)

4 学芸員のギャラリー・トーク

ところ：高岡市美術館 1階 企画展示室
(観覧券が必要です。)
とき：7月5日(土)、8月2日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)
いずれも14:00~15:00

「金製勾玉
(車駕之古址古墳)」
古墳時代 長 1.8cm
和歌山市教育委員会蔵
展示は高岡展のみ



交通のご案内

- JR北陸本線「高岡駅」から
徒歩 約20分(高岡駅から北東約2km)
バス 富山行/石瀬行「中川」バス停下車 徒歩2分、
高岡市民病院行「工芸高校前」バス停下車 徒歩1分
- JR氷見線「越中中川駅」から 徒歩2分
- お車をご利用の場合
能越自動車道 高岡北1.Cから約10分、
高岡1.Cから約15分、北陸自動車道 小杉1.Cから
約20分、砺波1.Cから約30分
高岡市美術館地下駐車場または
高岡文化の森駐車場(屋外)をご利用ください。

公益財団法人 高岡市民文化振興事業団
高岡市美術館
TAKAOKA ART MUSEUM
URL <http://www.e-tam.info/>

T933-0056
富山県高岡市中川 1-1-30
tel.0766-20-1177
fax.0766-20-1178

